

10/7(月) 福田グラウンド 桜木補植活動を行いました！

このほど、秋田県が行った『ふれあいグリーンキャンペーン苗木寄贈』に、横手市農林整備課を通じて申し込んだところ7本のソメイヨシノの苗木が寄贈され、福田グラウンドへの定植が行われました。

定植作業と共に、ゴミ拾い等の環境美化活動も行いましたが、参加して下さった皆さんのおかげであっという間に作業を終了することができました。

6月に秋田県緑化推進委員会が行っている「緑の診断活動事業」を活用し樹木医の先生に桜木の診断を行って頂いたところ、100年近い樹齢の割には管理も良くされており、病気も見受けられないとの事で、このまま補植した桜木も順調に育って欲しいものです。



福地コミュニティセンターの 愛称を募集しています！

今年中に完成予定の福地コミュニティセンターの愛称を募集しています。地域に親しまれる施設にふさわしい名称を是非ご応募ください。

- 応募締切・・・10月31日(木)
- 応募先、問合せ

〒013-0214 横手市雄物川町柏木字柏木13-1
福地地区交流センターまで
TEL 22-3252 FAX 23-6731



福地ふれあいデー 第2弾

6月に雄物川保育園の園児と植えたサツマイモが収穫の時期を迎え、10月11日(金)地域の有志の皆さんのご協力を得て、一緒に楽しく芋掘りを行いました。

芋の大きさに歓声を上げたり、尻もちをつくほど頑張ってお収穫したサツマイモを、園児たちは後日焼き芋等で食べるのを楽しみにしていました。



お知らせ

■福地公民館内に併設されておりました、『福地簡易郵便局』は9月30日をもって一旦閉鎖となりました。

日本郵便株式会社では、受託者を募集しており、決定次第開局される予定ですので、不便をお掛けしますが、それまではお近くの郵便局をご利用下さい。

福地
地域

奥山センター長が行く!
の祭典特集...



第1回 南形集落



先月9月7日(土)に第32回南形素人演芸大会が行われ、地域内外から大勢の観客が訪れた盛大な演芸大会取材させていただきました。

この大会を計画実行しているのが、『壮青倶楽部』を組織して活動している若者たち(会長:岩野充壮さん)で、当交流センターのイベントでも出店の焼鳥を作る担当をしてもらおう等、いつもご難儀をかけている団体で、南形町内会、親子会、婦人会、年輪会、鹿嶋祭り保存会が一体

となつての祭典であり、32回と長年に亘って継続しており、舞台設営から運営・進行まで全てが手作りであり、運営スタッフの腕前は年々素人感が無くなって来ているように感じました。

舞台と公民館が渡廊下でつながり、公民館の南側にはテントが張られ、壮青倶楽部の有志達が焼きそば・焼鳥等を作って販売しており、お客の行列ができていました。

今回は小中学生による、よさこい踊りも披露されカラオケ大会も普段の練習の成果を存分に発揮し、審査員の的確な質問にも躊躇することなく時にはジョークを交えての受け答えに会場は大盛り上がりとなりました。

夜7時から9時までの長丁場にもかかわらず、観客は誰一人として席を立つ人がいなく、中には踊りと歌、デュエットで熱唱するツワモノもあり、聞き入っていました。

最後には大抽選大会があり、素晴らしい景品が観客全員へプレゼントされ大喜びでした。

当福地地域ではこの様な盛り上がりをする集落も無く、貴重な活動組織であり、今後も是非継続して頂きたいお祭りで、地域の活性化にも繋がりますし、各集落への起爆剤となれば大変貴重な地域の宝となるはずです。

そして、南形地域には建立約400年程の『稻荷神社』が存在し、7月の第2土曜日には県内でも貴重となった『南形鹿嶋祭り』も盛大に行われ、大人に混じって踊り子の子供達が山車に乗り太鼓や笛に合わせて踊るなど、老若男女一体となった絆の深い地域である事が分かります。

南形ではこれ以外にも「秋の芋の子祭り」や「冬のどんと焼き」、農閑期を利用しての体カづくり「スマイルボウリング大会」など、年間を通しての活動を行っています。

当地域も少子高齢化の波には勝てませんが、福地地域を代表する集落の一つであり、今後若い人材を育てながら、将来に繋がる活動だと感じ、期待と感動を持って取材を終えました。



ホットタイム

10月も後半に入り、紅葉も見頃を迎えました。行楽の秋に食欲の秋...
いろいろ秋を満喫しましょう!